



2009-10年度 国際ロータリーのテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS
(ロータリーの未来はあなたの手の中に)

方針

修練

会長 清水 茂彰

■プログラム



「ロータリーはよいところ」

奥 周盛 会員

今日は、出席委員会のご指名により、卓話をさせていただきます。テーマについて特別のご指示はありませんので、卓話のタイトルを、「ロータリーはよいところ」としました。その理由については、後段でお話します。

「例会出席」は、ロータリーの会員の三大義務の一つと言われ、大事なテーマであります。因みに、ロータリアンの三大義務とは、①会費の納入、②雑誌の購読、③例会出席であります。今年度の第1回情報集会在、昨年10月に実施されました。その時のテーマは、「会員増強と退会防止」、そして「印象に残る例会や事業」についてでした。いずれも出席率と関係の深いテーマであり、古くて新しい、永遠に取り組む課題であると思います。情報集会の報告書を読みますと、有意義な意見を交わしながら活発で楽しい雰囲気が伝わってきます。

昔、ザ・フォーク・クルセダーズの歌で「帰って来たヨッパライ」というフォークソングが流行りました。1960年代後半ですから、今から40年ほど前です。作曲者は音楽プロデューサーの加藤和彦氏ですが、昨年10月に62才で亡くなられました。この「帰って来たヨッパライ」の歌詞のなかに、「天国よいとこ一度はおいで、酒はうまいし姉ちゃんはきれいだ。」という文句があります。ロータリーの情報集会は、お酒も入りたいへんに楽しいもので、大事な親睦ですがそれだけがロータリーではありません。

1. ロータリー・クラブ定款

出席に関する諸規定が、クラブ定款にあります。大事な部分は、第9条と第12条にある次のような規定です。

〈第9条〉出席 第1節 一般規定

- ・出席と見なされるには、60%以上会場にいなければならない。
- ・欠席は、メイクアップにより補填されなければならない。
- ・メイクアップが有効なのは、欠席した例会の前後14日間である。
- ・メイクアップは、他クラブの例会出席のほかにも、地区大会などの地区事業も対象となる。また、理事会承認のクラブ事業(例えば、情報集会)も対象となる。

帯広市内には5つのロータリー・クラブがあり、平日はどこかでクラブ例会が行われています。私たちはメイクアップの機会には大変恵まれた環境にいます。クラブ数の少なかった昔は、札幌や釧路までメイクアップに行ったそうです。クラブに新会員が入会した時には、ぜひメイクアップの仕方を教え、推薦人が同行して実際に実行しては如何でしょうか。メイクアップというルールは、ほかの組織ではあまり見かけないユニークな手続だと思います。ロータリーは、何故そこまでして出席率に拘るのかという議論もありますが、メイクアップとは、それを活用することによって、ロータリーを通して人間関係を始めとする自分の世界が広がるチャンスと権利を、世界中に持っていると考えてはどうでしょうか。

また、次のような出席免除の規定があります。

〈第9条〉出席 第3節 出席規定の免除

- ・正当かつ十分な理由により、理事会が承認した場合
 - ・ロータリー歴と年齢の合計が85年以上となる場合
- また、次のような場合、退会となる場合があります。

〈第12条〉会員身分の存続 第4節 終結一欠席

- ・年度半期で、例会出席率が50パーセントに達しない場合
- ・年度半期で、ホームクラブの出席率が30パーセントに達しない場合

・連続4回例会に出席せず、かつメイクアップもしていない場合

2. 出席率

クラブ幹事の重要な責務として、例会の出席状況を毎月、地区ガバナーに報告しなければなりません。その事務作業は出席委員会が担当しています。

2500地区66クラブから提出された出席報告は、ガバナー月信に掲載されます。さらに、日本国内34地区の出席率が集計されて、ロータリーの友に掲載されます。現時点で最も新しいデータは2009年11月末のもので、残念ながら2500地区の出席率は79.8%で、下から2番です。帯広RCの過去の出席率を、帯広RC70周年記念誌のクラブ活動状況一覧で調べてみますと、1997年以前には年間平均出席率が90%未満になった事は一度もありません。80%台に低迷するのは、およそ此処10年の間なので、当時の先輩の叱責が聞こえるようです。

クラブには会員の例会への出席を奨励するために、「出席表彰に関する規定」があります。1年毎に100%出席した会員を表彰しています。田中バスターガバナバーの50回という輝かしい記録を始め、多くの先輩のお名前が上位にあります。こつこつと歩んできた実績に敬意を表します。

3. 「ロータリーはよいところ」

ロータリーの会員にとって、出席は義務である或いは権利であると説得したところで、所詮は会員一人一人の意識の問題です。誰でも積極的になれる動機があれば、ロータリー活動にもおのずから足が向くのではないのでしょうか。そこで、色々な理由を搜してみました。配付した資料は、昨年のIMに特別講師としてお呼びした元RI理事の渡辺好政先生がお持ちになったものです。この資料には20項目の「ロータリーのよいところ」が並んでおります。

1、友情と2、ビジネス上の発展は、ロータリーが創設された2つの理由です。1905年、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目立つようになってきたシカゴにおいて、ポール・ハリスら4人により、色々な職業の人々が友情を育み、お互いに助け合う団体としてロータリーは始まったのです。

この20項目の中に、楽しいこと、役にたつこと、生き甲斐に感じる事のほとんどが網羅されていると思いますが、21番目に皆さんが思う「よいところ」を是非付け加えてみてください。

4. 最後に

先ほどの「帰ってきたヨッパライ」の落ちは、「天国よいとこ、一度はおいで」と言って、酒と女に浮かれたヨッパライは、「こわい神様」からお仕置きを受けて、天国から追放されたという顛末です。世の中は、それほど甘いものではないということですね。日本のロータリーの創始者である米山梅吉は、「ロータリーは人生の道場である」と言いました。人間としてロータリーから学ぶことは多いという意味だと思います。ロータリーが楽しくて、役に立つと実感するためには、先ずは出席することです。

ロータリーはよいところ (文書：国際ロータリー直前理事渡辺好政)

私は、皆様にロータリーをよりよく理解していただくために、「ロータリーのよいところ」を20項目にまとめてみました。もちろん、これ以外にも、「ロータリーのよいところ」、面白いところはたくさんあります。

ロータリアンの皆様には、ぜひ、ご自身のロータリー・クラブに入会されたときに思いを馳せながら、今一度「ロータリーのよいところ」を見直してはいかがでしょうかと考えます。また、このことは、新会員の勧誘にも役立つことでありましょう。ロータリーの魅力の再認識であります。

1、友情、Friendship:

ますます複雑化する世界で、ロータリーは、もっとも基本的な人間のニーズの一つである友人との親睦を提供いたします。これは、1905年、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目立つようにな

ってきたシカゴにおいて、ポール・ハリスら4人により、ロータリーが創設された2つの理由の1つであります。

2、ビジネス上の発展、Business Development:

ロータリーが創設されたもう一つのもとの理由です。だれでもネットワークが必要であります。ロータリーは全てのビジネス社会を網羅する横断的な組織であります。この組織には、あらゆる職業の人々が参加しています。「ロータリアンはお互いに助け合い」、団体として、他者を助けます。

3、個人的成長と発展、Personal Growth and Development:

ロータリアンは、人間関係を発展させ、自身を切磋琢磨するために、教育を受け、個人的に成長し続けます。

4、リーダーシップ開発、Leadership Development:

ロータリーは指導者や成功者から成る組織です。ロータリーの役職について奉仕することは、いかにしてリーダーたちを奮起させ、影響を与え、導くかというリーダーシップの大学教育のようなものであります。

5、地域社会の市民たること、Citizenship in the Community:

ロータリー・クラブに入会することは、より良い地域社会の構成員となることです。一般に、ロータリー・クラブは地域社会のもっとも活動的な市民から構成されております。

6、教育の継続、Continuing Education:

ロータリーでは、毎週、地域社会、国、世界で何が起きているかという情報を与えるプログラムが用意されています。さまざまな講演者が各人各様の議題について話しております。

7、楽しみ、Fun:

ロータリーは「楽しいところ」です。「大変楽しいところ」です。どの会合も楽しく、クラブ・プロジェクトも楽しく、社交活動も楽しく、奉仕も楽しいのです。

7、楽しむ、Enjoy:

Enjoy Rotary! (Hugh M.Arched989~90)、皆様お一人お一人が、全力で持ってロータリーを通じてのご奉仕を行い、その後におおいに楽しみましょう。

8、人前で話す術の養成、Public Speaking:

ロータリーに入会する人々の多くは、人前で話すことを怖がります。ロータリーは、人前で講演するための自信や「こつ」を身につけさせ、その機会を提供いたします。

9、世界の市民たること、Citizenship in the World:

どのロータリアンも「国際ロータリー」とかかれたピンを身につけます。そして、その誰もが200以上に及ぶ国と地域にある33,114 (2008年6月30日現在)のクラブへの出席を歓迎され、奨励されています。地球上で、ロータリー・クラブのない所はほとんどありません。各自の地域社会で、世界の地域社会で、直ちに友人をもつこととなります。

10、旅行中の援助、Assistance when Traveling:

ロータリー・クラブは至る所にあるため、これまでに多くのロータリアンが、旅先で、医師、弁護士、ホテル、歯科医、あるいは、助言が必要などときには、それにふさわしい手助けをロータリーを通じて即座に得ています。

11、余興、Entertainment:

どのロータリー・クラブにもパーティーや活動があり、会員の職業人生に気分転換をもたらしています。ロータリーの開催する大会、協議会、研究会では、ロータリー情報、教育、奉仕の他に余興を提供しています。

12、社交術の養成、The Development of Social Skill:

毎週、そして様々な行事や活動の場で、ロータリーは各自の対人、社交術を養成します。ロータリーは人が好きな人々、あるいは人を好きになりたい人々のための場です。

13、家族のためのプログラム、Family Programs:

ロータリーは、世界屈指の青少年交換プログラムを提供しています。即ち、将来のロータリアン候補者のための高校や大学のクラブ、配偶者のためのクラブやプログラム、家族が家族であることの価値を高め発展させるための活動。

14、職業技能、Vocational Skill:

各ロータリアンは、各自の職業や専門職務の発展に貢献すること、即ち、委員会で奉仕することや、各自の仕事や職業について青少年を指導することが期待されています。ロータリーは、会員ひとり一人がより良い職業人になるよう援助します。

15、倫理観の醸成、The Development of Ethics:

ロータリアンは各自の倫理基準である四つのテストを実行します。

ロータリアンは、職業上および個人的関係において倫理的であることが期待されています。

16、的意識、Cultural Awareness:

世界中で、実際ロータリーにはほとんど全ての宗教、国家、文化、人種、信条、政治的信条、言語、皮膚の色、民族性が存在します。あらゆる背景を有する最も著名な世界市民の断面図です。ロータリアンは他の文化について理解し、至る所で人々を愛し、人々と共に働くことを学びます。その過程において、自国のより良い国民となります。

17、名声、Prestige:

ロータリアンはあらゆる部門の卓越した指導者です。ロータリーは世界最古の最も信望の厚い奉仕クラブです。ロータリアンは、管理職、経営者、専門職者、すなわち、意思決定を行い方針に影響を与える人々です。誰もがロータリーへ入会を勧誘されるわけではありません。

18、好人物との交際、Nice People:

何にもまして、ロータリアンは好人物です。地上で最も好ましい人々です。彼等は、重要人物であることは好ましいが、好人物であることの方がもっと大事だという方針を堅持する重要人物です。

19、「公式信条」のないこと、The Absence of an "Official Creed":

ロータリーには密かな握手も、秘密の方針も、公式信条も、秘密の会合や儀式もありません。ただ他者を助けることの重要性を信じる男女のための開かれたクラブです。

20、奉仕する機会、The Opportunity to Serve:

ロータリー・クラブは奉仕クラブです。その仕事は人類であり、生み出すものは奉仕です。ロータリアンは社会、すなわち地元地域社会と国際地域社会の両方に奉仕します。このことは、おそらくロータリアンになる第一の理由でしょう。すなわち、誰か他者のために何かする機会、そして、その過程での自己実現。

21、あなたにとっての「ロータリーのよいところ」とは、どんなところですか?ここに加えてみて下さい。

■会長報告

清水 茂彰会長



皆さん、こんにちは。先週(1月20日)クラブ協議会が行われました。その中で上期・下期と事業の確認をしていながら進めてまいりました。何事も計画通りの報告をいただきまして、安心していただいております。クラブ協議会終了後、75周年実行委員会をスタートさせていただきました。実行委員長には曾我彰夫直前会長にお任せいたしました。また部会としては、総務、式典、事業・懇親部会として行ってまいります。「修練」のテーマの基、内輪として計画いたしますので何卒ご協力のほどお願いいたします。

■会務報告

(1)帯広西RC、夜間移動例会開催のご案内

日時 平成22年1月28日(木)午後6時30分
場所 あぶれ (ローヤルプラザ7F)

(2)帯広西RC、平成22年2月11日(木)は祝日のため休会と致します。

(3)帯広5RC・音更RC・芽室RC合同例会開催のご案内

日時 平成22年2月19日(金)
食事 12:00~12:30
例会 12:30~12:40 (セレモニー)
講演 12:41~13:25
例会終了 13:30

場所 ホテル日航ノースランド帯広

講師 クイン 明美 様

テーマ 「国際ボランティア活動について」

※当日は駐車場の混雑が予想されますので、なるべく乗り合いでお越し下さいませようお願いします。

帯広RCは2月17日(水)の繰下例会と致します。

帯広東RCは2月16日(火)の繰下例会と致します。

帯広西RCは2月18日(木)の繰下例会と致します。

帯広南RCは2月22日(月)の繰上例会と致します。

(4)帯広西RC、夜間移動例会開催のご案内

日時 平成22年2月25日(木)午後6時30分
場所 シャレード

■各委員会報告

■次週プログラム予定

2月3日 「新入会員卓話」 八島 利幸 会員 (プログラム委員会)



↑携帯サイトができました。バーコードリーダーで読み込む事ができます。



例会日/水曜日 12:30~13:30 例会会場/ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立/昭和10年3月15日 ●認証番号/3820 ●戦後再開/昭和25年12月19日

事務局/帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行/クラブ広報 ●委員長/佐藤 真康・倉野 賢・島田 哲男・進藤 敦史・園尾 真一

竹川 博之・柁安 雅満・蔦井 秀則・中島 一晃・新田 潔

●ホームページアドレス/http://www.obihiro-rc.co.jp